

## 新成人 新たな門出を祝う

1月8日(日)に平成24年宇美町成人式が町立中央公民館で開催され、実行委員会形式となって8回目となる今年は、327名が出席し、新たな一歩を踏み出しました。

第2部「新成人のつどい」では、恩師の先生の登壇や新成人の主張、スライド上映が行われ、写真が次々に映し出されると、参加者からは歓声が上がっていました。

実行委員会の提案で設置した義援金の金額は16,664円となりました。義援金は中央共同募金会を通じて、被災地へ届けられます。

今年は、10名の実行委員が、9月から企画し、当日の運営を行いました。ここでは、新しい仲間づくりや、中学校卒業以来会えなかった友達と楽しく過ごすことができます。

平成25年成人式対象の方、ぜひ実行委員になってみませんか！興味のある方は、社会教育課までご連絡ください。

■社会教育課 TEL933-2600



新成人代表の言葉を述べる平川大祐さんと伊藤愛さん



成人式を企画・運営した成人式実行委員長の塚原大志さん



林田君へ賞状と盾が贈られました

## 福岡県保護司会連合会長賞受賞 ～社会を明るくする運動作文コンテスト～

犯罪や非行のない地域をつくるために一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指して行われている「第61回社会を明るくする運動作文コンテスト」中学生の部において、応募総数14,277作品の中から宇美東中学校2年の林田大輝君が福岡県保護司会連合会長賞を受賞しました。

●優秀賞 福岡県保護司会連合会長賞  
宇美町立宇美東中学校2年 林田 大輝君  
題名「幸せってなんだろう」

## 地域環境保全功労者環境大臣表彰を受賞 ～宇美町連合婦人会石けん造り部～

1月18日(水)に、東京都で行われた平成23年度環境保全功労者等環境大臣表彰式で宇美町連合婦人会石けん造り部が地域環境保全功労者環境大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、地域環境保全及び地域環境美化に特に顕著な功績があった個人・団体に対しその功績をたたえるため毎年行われているものです。この度、廃油を使った石けん造りによる河川浄化活動や町内イベントでの石けん販売を通じた啓発活動など、その多年にわたる功績が認められての表彰となりました。



石けん造りを通して、宇美町の環境保全に尽力されている宇美町連合婦人会の方々に

## 宇美町消防団、粕屋南部消防本部、南部消防署合同出初式

1月8日(日)宇美町消防団、粕屋南部消防本部、南部消防署合同出初式が宇美中学校グラウンドにて行われました。

快晴に恵まれた今年の出初式では、宇美町消防団と消防職員の堂々とした入場行進で始まり、式典では消防活動に貢献した団員や消防職員の表彰が行われました。また、その後行われた伝統技術の披露では、消防太鼓と纏振り、梯子乗りが披露されました。

特に梯子乗りでは、今年初めて梯子に乗る団員もいて、大変注目を集めていました。見事な大技が決まるたびに会場からは大きな歓声と拍手が送られていました。



梯子乗りのフィナーレ



伝統技術の梯子乗り



消防太鼓と纏振り

## ピアノ演奏者として活躍されています～池邊 啓一郎さん～

宇美町の自宅に、ピアノの前



宇美町出身で、ピアノの演奏者として活躍されている方がいらっしゃいます。

現在、東京芸術大学附属高校3年生の池邊啓一郎さんは、5歳の時にいとこの演奏を聞いたことをきっかけに、ピアノを始められました。これまでに、2010年第11回ショパンコンクール in アジアコンチェルトB部門アジア大会銀賞、2011年第17回フツベル鳥栖ピアノコンクール第1位及び月光賞、日本クラシック音楽コンクール高校男子の部第3位(1、2位なし)他、数々の入賞の経歴をお持ちです。3月の九州交響楽

団定期演奏会では、ピアニストの辻井伸行さんとともにショパンのコンチェルトを演奏されます。今後は、ショパンコンクールで優勝することと、全世界で演奏する演奏家になりたいそうです。池邊さんは、「東京から帰省すると、ふるりの宇美町はやっぱり落ち着きますね」と宇美町への思いを語ってくれました。

## 更生保護活動が称えられました

平成23年度更生保護活動に積極的に貢献された功績が認められ、下記の方々が表彰を受けられました。

- 福岡保護観察所長表彰  
保護司 小林 孝子さん  
保護司 内村 真治さん  
保護司 古賀 ひろ子さん
- 福岡県保護司会連合会会長表彰  
保護司 江口 和幸さん  
保護司 柴田 初子さん
- 福岡県更生保護施設連盟会長表彰(更生保護施設 恵辰会)  
保護司 下村 キミエさん



表彰された前段右から内村さん、江口さん、柴田さん、下村さん